会　社　概　要

株式会社　丸晶産業

http://marusyosangyou.jp

神奈川県横浜市神奈川区菅田町2753番地

TEL　045-470-6200

FAX　045-470-6339

社長挨拶

弊社 株式会社 丸晶産業は、昭和33年開業以来、建設・土木資材の販売を通じて、広く社会資本整備に携わって参りました。昭和54年以降は生コンクリートJIS表示認定工場として、フットワーク・チームワーク・ネットワークをモットーに皆様方にご愛顧いただいております。

今後も、お客様のご指導のもと、様々な要求に敏感に対応し、更なる努力を続けながら、「たゆまなき挑戦」のスローガンのもと、時代のニーズにあった製品の安定供給に邁進する所存でございます。

末永くご指導、ご用命頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

企業理念

我々は事業活動を通して
喜びの心と感謝の心を学び
立派な日本人として社会に貢献
することを目指します

我々は事業活動に携わる
すべての人々が夢をもち
夢を実現し
真に幸福で心豊かな
社会生活を送れる企業を目指します

企業経営指針

私たちは、事業活動全般を通じて社会資本整備に広く貢献できる喜びを大切にすると共に、その責任の重さを自覚し、ユーザーの要請に応えるべく品質管理の徹底と、新技術に対しては意欲と情熱を以てたゆまぬ努力を傾注する。

また公害を未然に防止し、地域企業・住民との融和を図り、地域に密着した企業を目指します。

- 誠意　何事にも誠意と意欲と情熱を以て行動します。
- 勤労　労をいとわず目前の事象に取り組みます。
- 見識　プロフェッショナルとして日々専門分野の研鑽に励みます。
- 気迫　剛柔な肉体と精神と頭脳を鍛えます。

会社概要

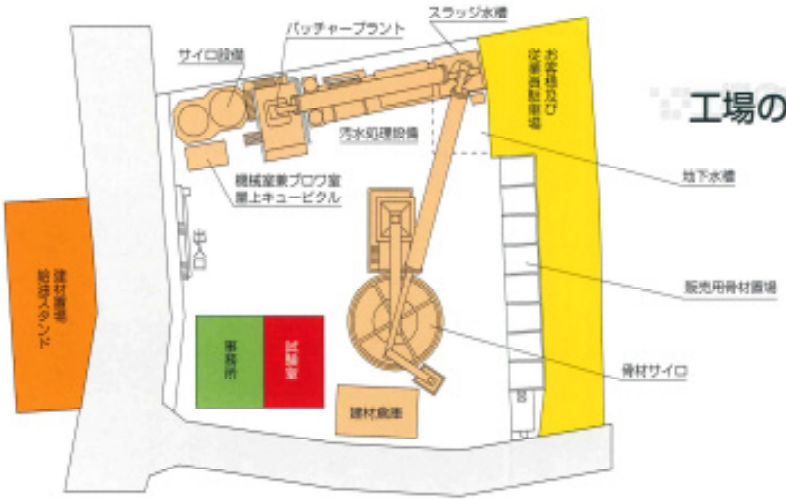
- 社名
  株式会社 丸晶産業
- 本社
  横浜市港北区菊名7丁目9番17号
  TEL.045(543)4311(代表)
- 工場
  横浜市神奈川区菅田町2753番地
  日本工業規格製品表示認証工場
  神奈川県公害防止指定工場：横浜市指令第114号
  TEL.045(470)6200(代表)
- 創立年月日
  昭和36年4月
- 資本金
  1,000万円
- 営業目的
  ①各種生コンクリートの製造及び販売
  ②土木建築資材全般の販売
  ③各号に附帯する一切の事業

たゆまなき挑戦

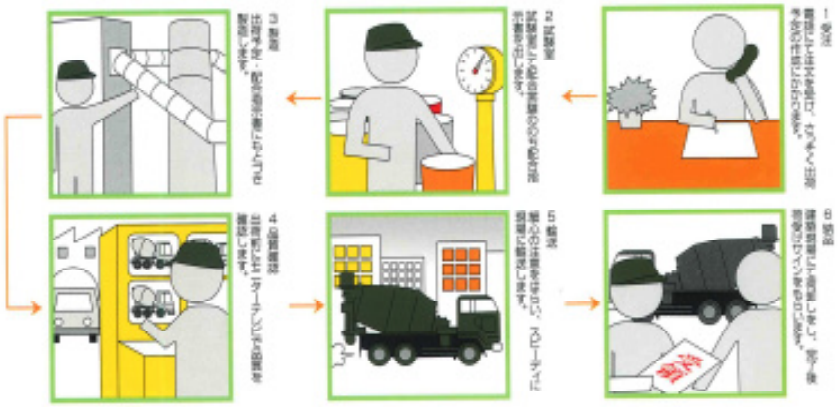
沿革

昭和33年 10月　横浜市西区浅間町1丁目20番地において建築資材販売開業
昭和36年 4月　丸晶産業 有限会社 設立　資本金30万円　代表取締役 佐々木四郎
昭和45年 9月　横浜市港北区大豆戸町630番地に簡易プラント設立
昭和46年 12月　神奈川県公害防止指定工場横浜市指令第114号
昭和49年 12月　横浜市港北区菊名町940番地に本社新築と同時に
株式会社 丸晶産業 設立　資本金300万円　代表取締役 佐々木四郎
昭和51年 6月　簡易プラントを改築　KYC強制2軸式ミキサー・手動計量器導入・セメントサイロ30t設置
昭和52年 4月　セメントサイロ50tを増設
6月　操作盤改造（デジタル全自動式計量方式）
昭和54年 5月　本社経理事務合理化　丸晶産業 有限会社 を マルワサービス 有限会社 に改名
5月　資本金900万円に増資
12月　日本工業規格表示許可の取得　許可番号379177
昭和55年 6月　有限会社 佐々木物産 設立　資本金300万円　代表取締役 佐々木四郎
昭和56年 5月　資本金1000万円に増資
昭和57年 8月　セメントサイロ50tを増設
昭和63年 3月　日工製操作盤に改造　高強度コンクリートに対応するため高性能AE減水剤タンク増設
平成 6年 4月　代表取締役 佐々木イツ子・取締役副社長 佐々木教行 就任
平成 7年 1月　コンクリート試験室・電算室改築
平成15年 1月　代表取締役 佐々木教行・取締役会長 佐々木イツ子 就任
平成16年 1月　横浜市神奈川区菅田町2753番地にて新工場稼動開始
光洋機械産業 株式会社　強制2軸式ミキサー1750導入・セメントサイロ200t・100t新設
4月　日本工業規格表示認定の取得　認定番号3TC0335
平成19年 8月　日本工業規格適合性認証の取得　認証番号TC0307117
平成20年 3月　高強度コンクリート工場単独大臣認定 取得　認定番号MCON 1832

工場の配置図



受注から納品まで



株式会社 丸晶産業

目　次

１．日本産業規格適合性認証書の写し ―― 1
―― 2
２．概要 ―― 2
１）工場沿革 …… 2
２）日本産業規格製品表示認証に関する事項 …… 2
３）高強度コンクリート工場単独大臣認定に関する事項 …… 2
４）工場組織図 …… 3
―― 3
―― 3
―― 3
―― 4
４．主要製造設備及び検査設備（１） ―― 4
―― 4
―― 4
―― 4
―― 5
４．主要製造設備及び検査設備（２） ―― 5
５．製造工程中に於ける品質管理の概要 ―― 6
６．荷卸し地点に於ける製品検査の概要 ―― 7
７．コンクリート技術に関する資格者一覧表 ―― 7

１．日本産業規格適合性認証書の写し

発効日：2022年8月9日

Certification for Japanese Industrial Standards

日本産業規格適合性認証書

株式会社丸晶産業　殿

産業標準化法第３０条第１項に基づき、下記のとおり
当該日本産業規格への適合を認証いたします。

記

認　証　番　号：TC0307117

認証取得者の氏名及び名称：株式会社丸晶産業
住　　所：神奈川県横浜市神奈川区菅田町2753番地

鉱工業品の名称：レディーミクストコンクリート

認証に係るJIS番号：JIS A 5308

認　証　の　区　分：普通コンクリート

工場及び事業所の名称：株式会社丸晶産業
所　在　地：神奈川県横浜市神奈川区菅田町2753番地

「認証の範囲」、「認証マーク等の表示」、「付記事項の表示」及び「表示の方法」については
日本産業規格適合性認証書附属書による。

認　証　契　約　日：2007年8月9日
有　効　期　限：2025年8月8日

一般財団法人　建材試験センター
Japan Testing Center for Construction Materials
東京都中央区日本橋堀留町1丁目10番15号
理事長　渡辺　宏

２．概要

名　　称	株式会社　丸晶産業
所 在 地	神奈川県横浜市港北区菊名７丁目９番１７号
社　　長	佐々木　規江
資 本 金	１０００万円
事業内容	総合建設・土木資材販売

１）工場沿革

昭和３６年　４月	丸晶産業有限会社設立
昭和４５年　９月	横浜市港北区大豆戸町６３０番地に簡易プラント設立
昭和４６年１２月	公害防止指定工場横浜市指令第１１４号
昭和４９年１２月	横浜市港北区菊名町９４０番地に本社新築と同時に、株式会社丸晶産業設立
昭和５１年　６月	簡易プラントを改築　ＫＹＣ強制二軸ミキサ１２５０ℓ導入、手動計量器導入
昭和５２年　６月	操作盤改造（デジタル全自動計量方式）
昭和５４年１２月	日本工業規格表示許可の取得　許可番号３７９１７７
昭和６３年　３月	日工製マイクロコンピュータ方式全自動計量操作盤導入
平成　７年　１月	コンクリート試験室、電算室改築
平成１６年　１月	横浜市神奈川区菅田町2753番地にて新工場稼働開始 光洋機械産業株式会社製強制二軸攪拌1750ℓミキサ導入、 セメントサイロ200t（100t＋100t）,100t（50t+50t）設置
平成１６年　３月	日本工業規格表示認定の取得　認定番号３ＴＣ０３３５
平成１９年　８月	日本工業規格製品表示認証の取得　**認証番号ＴＣ０３　０７　１１７**
平成２０年　３月	高強度コンクリート工場単独大臣認定の取得　**認定番号ＭＣＯＮ　１８３２**
平成２１年１１月	中庸熱コンクリート標準化
平成２２年　７月	日本工業規格製品表示認証における認証継続
平成２３年　３月	高炉セメントＢ種を太平洋セメント㈱に変更
平成２４年　６月	スラッジ水使用コンクリートの標準化
平成２５年　５月	日本工業規格製品表示認証における認証継続（第二回）
平成２６年　８月	高強度コンクリート工場単独大臣認定の取得　**認定番号ＭＣＯＮ　３１９４**
平成２７年　３月	長時間輸送の標準化
平成２８年　７月	日本工業規格製品表示認証における認証継続（第三回）
令和　元年　７月	日本工業規格製品表示認証における認証継続（第四回）
令和　元年　７月	石灰砕石2005 高知県吾川郡仁淀川町の標準化
令和　２年　９月	混合砂(3種混合）湊､仁淀川町､南伊勢町の標準化
令和　３年　１月	操作盤の更新
令和　４年　１月	横浜市SDGs認証"Y-SDGs" Standard認証所得
令和　４年　１月	プラント設備更新 光洋機械産業株式会社高性能二軸強制練り1800ℓミキサ導入
令和　４年　３月	日本産業規格製品表示認証における認証継続（第五回）

２）日本産業規格製品表示認証に関する事項

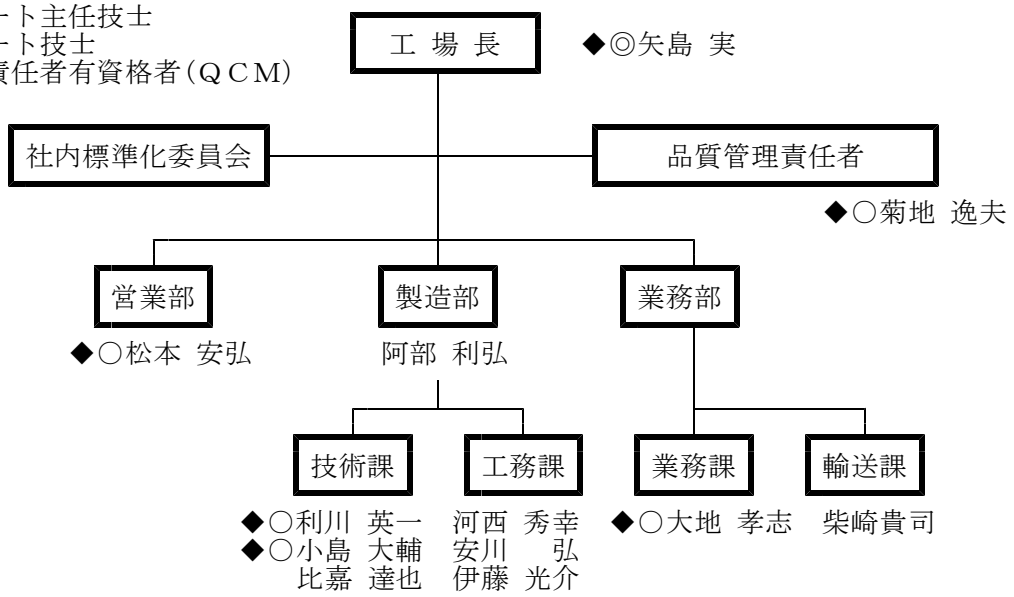
表示認証年月日	平成１９年８月９日
認証品目	レディーミクストコンクリート
認証番号	ＴＣ０３　０７　１１７
等級又は種類	普通コンクリート

３）高強度コンクリート工場単独大臣認定に関する事項

認定範囲	Ｆｃ（設計基準強度）３９N/㎟～６０N/㎟
認定番号	ＭＣＯＮ　３１９４
セメント種類	普通ポルトランドセメント、中庸熱ポルトランドセメント

４）工場組織図

◎ コンクリート主任技士
○ コンクリート技士
◆ 品質管理責任者有資格者(ＱＣＭ)



トラックアジテータ　８ｔ　８台
４ｔ　１３台

３．主要原材料の銘柄・種類・産地

種 類	品 種	産地または銘柄	取 引 先
セメント	普通ポルトランドセメント 早強ポルトランドセメント 中庸熱ポルトランドセメント	住友大阪セメント㈱	吉田建材㈱ ㈱吉永商店
	高炉セメントＢ種	太平洋セメント㈱	㈱三好商会 ウチダ商事㈱
細骨材	山砂	千葉県君津市法木 日本開発興業㈱	相立興産㈱
	混合砂(3種混合) (山砂 55:石灰砕砂 25:砕砂 20)	湊､仁淀川町､南伊勢町 DC千葉資源㈱富津事業所	㈱豊田商店
粗骨材①	砕石２００５（石灰石）	埼玉県秩父郡横瀬町 菱光石灰工業㈱生川事業所	原口建材㈱
粗骨材②	砕石２００５（石灰石）	高知県吾川郡仁淀川町 日鉄鉱業㈱鳥形山鉱業所	㈱豊田商店
水	上水道水 上澄水 回収水（スラッジ水）		
AE減水剤	フローリック S(RV) プラストクリート NC(R) マスターポリヒード 15S(15SR) チューポール EX60T(EX60TR)	㈱フローリック 日本シーカ㈱ ㈱BASFジャパン 竹本油脂㈱	ソーワ産業㈱ 三協商事㈱ ハードゥン商事㈱ ハードゥン商事㈱
高性能 AE減水剤	フローリック SF500S(R)	㈱フローリック	ソーワ産業㈱

４．主要製造設備及び検査設備（１）

工程名	製造設備名		公称能力又は容量	数量	備考
原材料受入貯蔵設備	セメントサイロ	普通セメント 早強セメント 高炉セメントＢ種 中庸熱セメント	100 t 50 t 100 t 50 t	1 1 1 1	
	骨材貯蔵サイロ（内部均等４分割）		700 ㎥	1	
	混和剤貯蔵タンク		4000 ℓ 2000 ℓ	6 1	
	水貯蔵糟	上水道水 上澄水 回収水（スラッジ水）	20 ㎥ 55 ㎥ 76 ㎥	1 1 1	
原材料輸送設備	セメント	ルーツブロア 圧送管	60 t/h	1 4	
	受入コンベア 引出コンベア 供給コンベア		200 t/h 300 t/h 300 t/h	1 1 1	
	揚水ポンプ		3.7 kw	3	
	混和剤ポンプ		1.2 kw	7	
	骨材受入ホッパ		10 ㎥	1	
プラント貯蔵設備	セメント貯蔵ビン（鋼製密閉式）	No. 1 No. 2 No. 3 No. 4	5 ㎥ 5 ㎥ 5 ㎥ 3 ㎥	1 1 1 1	
	骨材貯蔵ビン	Ｇ１ Ｇ２ Ｇ３ Ｓ１ Ｓ２	19 ㎥ 14 ㎥ 12 ㎥ 15 ㎥ 12 ㎥	1 1 1 1 1	
	水貯蔵ビン	Ｗ３	1 ㎥	1	
計量器及び計量設備等	計量操作盤	CRT表示方式全自動計量器操作盤 光洋機械産業㈱		1	
	出荷管理装置	総合出荷管理システム（三谷商事）		1	
	計量器 セメント１ セメント２ 細骨材 粗骨材 混和剤１ 混和剤２ 混和剤３ 水	 ３種切替 950kg － 1kg 個別計量 750kg － 0.5kg ２種切替 2000kg － 2kg ３種切替 2200kg － 2kg 個別計量 10kg － 0.01kg ３種切替 20kg － 0.02kg ３種切替 20kg － 0.02kg ３種切替 400kg － 0.5kg		 1 1 1 1 1 1 1 1	

４．主要製造設備及び検査設備（２）

工程名	製 造 設 備 名	公称能力 又は容量	数 量	備 考
練り混ぜ	ミキサ MBU1800R 光洋機械産業㈱	1800 ℓ 144 ㎥/h(最大)	1	二軸強制攪拌
	積み込みホッパ	3.5㎥	1	
	コンプレッサ	15 kw	1	
	表面水補正装置	0～19.9 %	1	
	容量変換装置	0.25 ㎥刻み	1	最大 1.8㎥
	ミキサータイマ	35秒～40秒	1	全材料投入完了後
附属設備	集塵機	36 ㎥/h	1	
	スラッジ脱水処理機	8.4 ㎥/h	1	
	骨材回収装置	ﾄﾛﾝﾒﾙ式	1	
	中和装置	10 ㎥/h	1	
	洗車設備	同時２台	1	
運 搬	トラックアジテータ	８ｔ ４ｔ	６ 台 13 台	
骨材試験	標準ふるい	一式	1	
	電気恒温乾燥器	105±5℃	1	
	単位容積質量	10ℓ,2ℓ	各 1	
	その他試験器具一式	―		
コンクリート試験	スランプ・空気量測定器具一式	―	3	
	試験練り用ミキサ	50ℓ	1	二軸強制攪拌
	圧縮試験機	2000KN	1	
	強度試験用型枠　φ10×20cm		110	
	恒温養生水槽　20°C±2°C	3.6㎥	1	
	電子秤	12.1kg～0.1g	1	
	電子台秤	60kg～5g	1	
	電子台秤	30kg～1g	1	

５．製造工程中に於ける品質管理の概要

項目	管 理 項 目	頻 度	合否判定基準	備 考
原材料	細骨材の表面水率 粗骨材の表面水率	午前1回以上/午後1回以上 1回以上/週	10.0 %以下 0.5±0.2 %	
	細骨材の粗粒率	１回以上/日	F.M＝2.60±0.20	Ｘ管理図
	粗骨材の実積率	１回以上/週 又は異常時	61.0 ± 2.0 %	ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ
練り混ぜ用水	スラッジ水の濃度	スラッジ水使用の都度	19 %以下	スラッジ水濃度及び固形分率記録表
	スラッジ固形分率	スラッジ水使用の都度	3.0%以下	
	自動濃度計の表示値	１回以上/日 （始業時）	測定値と表示値の差が0.2%以下であること	スラッジ水自動濃度計日常管理表
計量値	全バッチの計量値	出荷終了後	全バッチについて計量値が記録されていること	
運搬時間	運搬時間	１車毎	練り混ぜを開始してから運搬車が荷卸し地点に到達するまで1.5時間以内であること	納入伝票
コンクリート	スランプ（目視）	全数	目視スランプの許容範囲内	製造記録表
	スランプ（実測）	２回以上/日	8cm～18cm(指定値＋2.0)±2.5cm 21cm(指定値＋2.0)±1.5cm SPC 21cm(指定値＋2.0)±2cm	Ｘ管理図 ﾋｽﾄｸﾞﾗﾑ
	空気量	２回以上/日	(4.5又は指定値＋0.5)±1.5 %	Ｘ管理図 ﾋｽﾄｸﾞﾗﾑ
	強度	１回以上/日	$\bar{X}$－R管理図が安定状態にあること	$\bar{X}$－R 管理図
	塩化物含有量	１回以上/月	0.30kg/㎥以下	試験台帳
	容積	全数	ホッパ内の容積目盛以上	製造記録表
	コンクリート温度	２回以上/日	5 ～ 35 ℃	試験台帳

６．荷卸し地点に於ける製品検査の概要

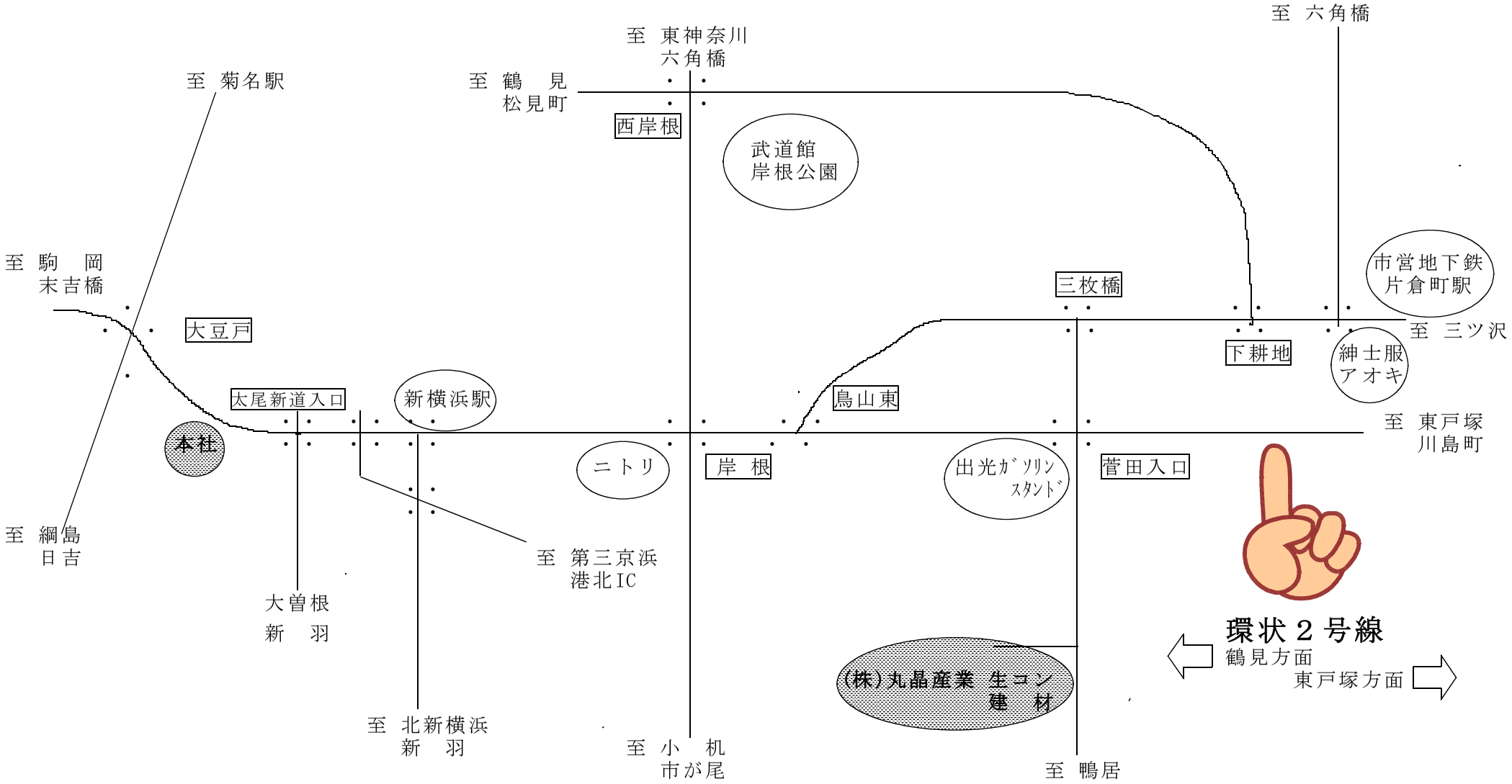
項目	管 理 項 目	頻 度	合 否 判 定 基 準	備 考
コンクリート	スランプ	強度試験用供試体採取時	8cm以上18cm以下　±2.5cm 21cm　±1.5cm	
			呼び強度27以上で、高性能AE減水剤を使用する場合 21cm　±2cm	
	空気量		4.5%　±1.5% 指定された場合　±1.5%	
	強度	AE減水剤 １回/150㎥	１回の試験結果は指定された呼び強度の値の85%以上 ３回の試験結果の平均は、呼び強度の強度値以上	
		高性能AE減水剤 １回/100㎥		
	コンクリートの塩化物含有量	１回以上/月 製品試料採取時	0.30kg/㎥以下、購入者の承認を受けた場合は0.60kg/㎥以下	
	コンクリートの容積	１回以上/月 動荷重検査時	納入書に記載した容積を下回らないこと。	
	コンクリートの温度	２回以上/日 午前１回、午後１回実測検査時	5 ～ 35℃または購入者と協議の上定めた範囲内	

７．コンクリート技術に関する資格者一覧表

資 格	氏 名	番 号	備 考
コンクリート主任技士	矢 島　実	01237012	
コンクリート技士	菊 地　逸 夫	82131839	
	松 本　安 弘	04133969	
	利 川　英 一	06131416	
	大 地　孝 志	95132304	
	小 島　大 輔	08131220	
品質管理責任者（ＱＣＭ）	菊 地　逸 夫	1- 4-90	
品質管理責任者（ＱＣＭ）代理	矢 島　実	1-75-25	
ＱＣＭ有資格者	佐々木　駿	1-91-0013	
	利 川　英 一	1-78-34	
	松 本　安 弘	1-10-49	
	大 地　孝 志	1-70-60	
	小 島　大 輔	1-24-23	

株式会社　丸晶産業　　案内図

本　社　　横浜市港北区菊名　７－９－１７
ＴＥＬ　０４５－５４３－４３１１
ＦＡＸ　０４５－５４４－２３９５

工　　場　横浜市神奈川区菅田町　２７５３
ＴＥＬ　０４５－４７０－６２００
ＦＡＸ　０４５－４７０－６３３９

市営地下鉄　片倉町駅　徒歩15分
Ｊ　　Ｒ　　新横浜駅　ﾀｸｼｰ10分